

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の インフルエンザの流行状況について

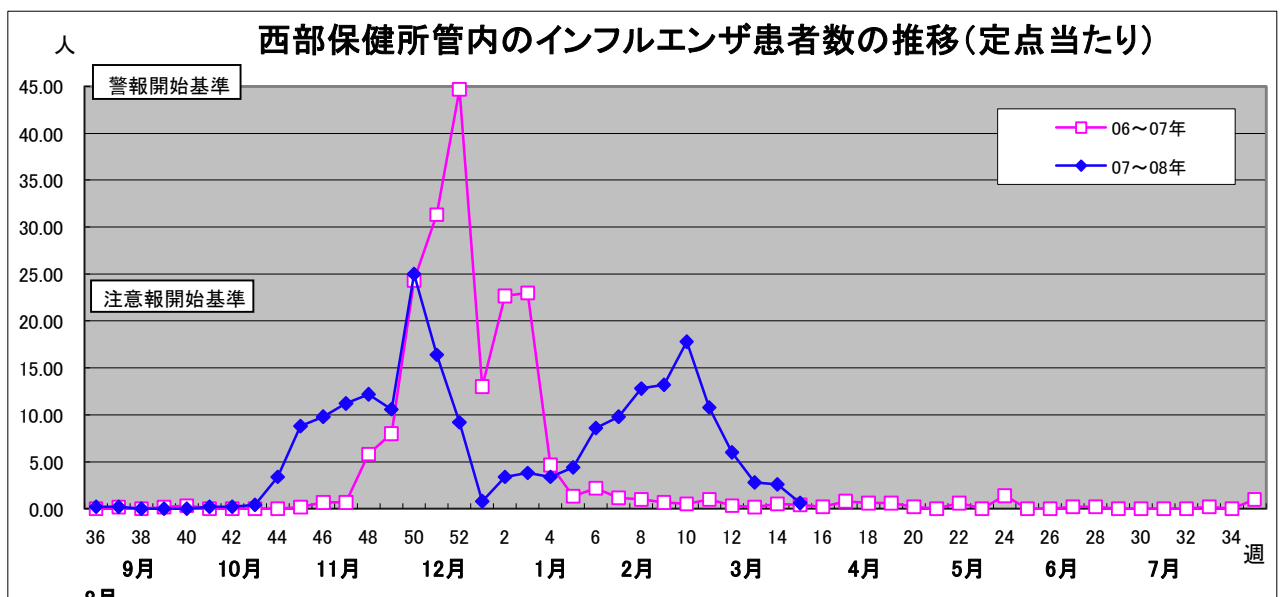
広島県西部保健所

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。
(令和8年第15週)

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

(人)

期 間	西部保健所(大竹市・廿日市市)		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
令和8年第15週(4/6~4/12)	3	0.60	132	1.42	5,444	1.46
令和8年第14週(3/30~4/5)	13	2.60	297	3.23	12,086	3.21
令和8年第13週(3/23~3/29)	14	2.80	645	6.94	24,536	6.46
令和8年第12週(3/16~3/22)	30	6.00	913	9.82	37,043	9.75



※ 感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○ インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】 感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど

【接触感染】 汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○ 感染拡大防止のための注意点

《 流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》

外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

《 咳エチケットを守りましょう。》

咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《 予防接種を受けましょう。》

流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれ

☆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆ 厚生労働省が、「インフルエンザQ&A」を作成していますので、参考にしてください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleza/Q